

Planning and CoordinationMACHINE TIME EXECUTIONREPORT (2001-4 CYCLE)

Experimental Group	T485 T498	Reporter	浅井 淳吉
Scheduled Period and Shift	2001-3-1,2 10/8-10/18(10shifts) 10/30-10/31(2shifts)	Main, Sub, Para	$\pi 2$
Experimenters 中井浩二、門脇徹人、C.J.YOON、浅井淳吉、岩田宗磨、黒澤真城			
<p>SUMMARY OF EXECUTION AND RESULTS</p> <p>E452A(2000年12/6-12/25)で使用したSCITIC(Scintillation Tracking Image Camera)の改良テストを行った。</p> <p>IITを2台から3台に増やしたSETUPのテスト。</p> <p>レンズ系をNIKONのEF85mmから特注大口径レンズ($\phi 200\text{mm}$)のテスト。</p> <p>DAQシステムのテスト。</p> <p>新しいターゲットのテスト。</p> <p>実験の結果、SCITIC3台でも正常にデータを収集することが確かめられ、レンズ系の効果も確かめられた。しかし、新しいターゲットではガラス面での反射によるノイズが確かめられたため、E452(2001年12月)の実験では新たなターゲットを使用することになった。</p>			
<p>EXECUTED MACHINE TIME, BEAM CONDITION, DOWN TIME etc.</p> <p>T485,T498共にbeamを9:00—17:00の限定された時間に出していただいた。</p>			
COMMENTS			